

記入例③

都市計画法第 36 条第 3 項の規定による開発行為完了公告後であって、法第 42 条第 1 項（開発許可に係る予定外建築物以外の建築）に該当する場合

都市計画法の規定に適合する建築物等であることの証明申請書

年 月 日

牧之原市長 あて

申請者 住 所

氏 名

電話番号

都市計画法施行規則第 60 条の規定により、次のとおり建築物等が都市計画法の規定に適合している旨の証明を申請します。

建築しようとする場所	牧之原市〇〇番外〇筆	
区 域 区 分	☐ 市街化区域 ☐ 市街化調整区域 ☒ 区域区分が定められていない都市計画区域 ☒ 準都市計画区域 ☐ 「都市計画区域及び準都市計画区域」以外の区域	
用 途 地 域	※当該地の用途地域を記載（なければ「指定なし」と記載）	
開 発 行 為 の 有 無	有 無（〇〇〇〇㎡）	
建 築 等 の 用 途	※建築確認申請の主たる用途を記載	
都市計画法上の許可を要さない場合にはその該当条項号及び内容	該 当 条 項 号	「都市計画法第 42 条第 1 項但書」
	内 容	「用途地域に適合する建築物等」
都市計画法上の許可を受けている場合にはその該当条項、許可の年月日及び番号並びに許可を受けた者の氏名又は名称	該 当 条 項	「都市計画法第 42 条第 1 項但書」
	許 可 の 年 月 日 及 び 番 号	〇〇年〇〇月〇〇日 牧都第〇〇号
	許可を受けた者の氏名又は名称	株式会社〇〇 代表取締役〇〇〇〇

いずれかに
チェック

「有」を囲む
開発許可の面積を記載

用途地域の指定がある区域の場合は「許可を要さない場合」の欄を記載。

用途地域の指定がない区域の場合は「許可を受けている場合」の欄を記載
※別途予定外建築物等許可申請が必要です

※ 上記のとおり都市計画法の規定に適合していることを証明します。

年 月 日 第 号

牧之原市長

印

(注) 1 ※印の部分には、記入しないこと。

2 農林漁業者の場合は、その旨の証明書を添付すること